

# 県立大 短期大学部 HPSの養成講座

遊びを通じて療養中の子どものケアに取り

組む「HPS（ホスピタル・プレイ・スペシヤリスト）」を養成する

2017年度の週末講座がこのほど、静岡市駿河区の県立大短期大

学部で始まった。県内外の病院などで勤務する看護師や保育士11

人が、18年3月まで職

業や実習を通じてHPSの知識や技術を

養成講座は社会人専門講座として07年度から平日に開講。勤務の都合で受講できない希望者のために、15年度からは週末の養成講座も始めた。同短期大学部はHPSの専門的な教育機関として知られ、これまでに161人が修了している。

初回講義では、ホスピタル・プレイ協合理

事長で同短期大学部准教授の松平千佳さんが講師を務め、HPSの役割や粘土を使った遊びの事例を紹介した。

焼津市立総合病院で保育士として働く藤田恵理さん(28)「同市」は「院内の子どもたちは治療のストレスや不安を抱えている。ここで学ぶことを医療現場に還元したい」と意欲を見せた。



HPSについて説明を聞く受講生  
＝静岡市駿河区の県立大短期大学部

2017年4月26日 静岡新聞